

SSC(Structural Skeleton Converter)シリーズ

# SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22

ユーザーズマニュアル

## インストール編

(ネットワーク認証の場合)



株式会社 ソフトウェアセンター



## ご注意

- このソフトウェアおよびマニュアルの全部若しくは一部を無断で使用、複製することはできません。
- ソフトウェアは、コンピュータ1台につき1セット購入が原則となっております。
- このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果による影響に関しては、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
- このソフトウェアをご使用になるには、別掲の「ソフトウェア使用許諾条項」にご同意いただく必要があります。ご使用と同時に、同条項へのご同意があったものとさせていただきます。
- CAB32.DLLはフリーソフトウェアです。著作権等は以下の通りです。  
This dynamic link library is based in part on the Microsoft's CAB-SDK.  
Copyright © Microsoft Corporation 1993-1997 All Rights Reserved.  
Copyright © K.Miyauchi 1997-2001 All Rights Reserved.

### 商標について

- 日本語 **Microsoft® Windows®10** は米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。

# 目次

1. インストールに必要なシステム環境 .....	1
2. インストールの流れ .....	2
2-1. 新規インストール .....	2
3. インストール .....	3
3-1. 「SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22」のインストール .....	3
3-2. 「ユーザーライセンス管理ツール」のインストール .....	7
4. ネットワーク認証について .....	9
5. ネットワーク認証の使用方法 .....	10
5-1. 起動方法 .....	10
5-1-1. ライセンス確認機能に関して .....	11
5-1-2. ライセンスの返却 .....	13
5-2. ネットワーク認証ができなくなった場合 .....	14
6. アンインストール方法 .....	15

# 1. インストールに必要なシステム環境

## ①システム環境

インストールするために必要な環境は、以下の通りです。

パソコン本体	Intel® Core 2 Duo 以降、または同等以上の CPU を搭載したパーソナルコンピュータ	
稼働 OS	64bit	Microsoft Windows10 日本語版
その他	GRAPHISOFT ARCHICAD 22 の動作環境に準じる	



Windows へのログオンユーザー名に全角が含まれていると、正常に動作しない場合があります。全て半角のユーザー名でログオンすることをお奨めします。

## 2. インストールの流れ

### 2-1. 新規インストール

SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22 のインストール、及び、起動から終了までの流れは以下の通りです。

※下記の流れは ARCHICAD 22 が既にインストールされていることが前提となっています。  
まだインストールされていない場合は別途 ARCHICAD 22 のインストールを行ってください。



※ライセンスは返却する、しないを終了時に選択できます。

## 3. インストール

### 3-1. 「SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22」のインストール

①起動アプリケーションの  
終了

現在、起動中のアプリケーションを全て終了させてください。



必ず**管理者権限**の有るユーザーでログインしてからインストールを行ってください。

また、インストール終了後、**管理者権限**の有るユーザーでログインをし、一度起動することにより、インストールが完全に終了します。

2回目以降のプログラム起動は、**管理者権限**の有るユーザーである必要はありません。

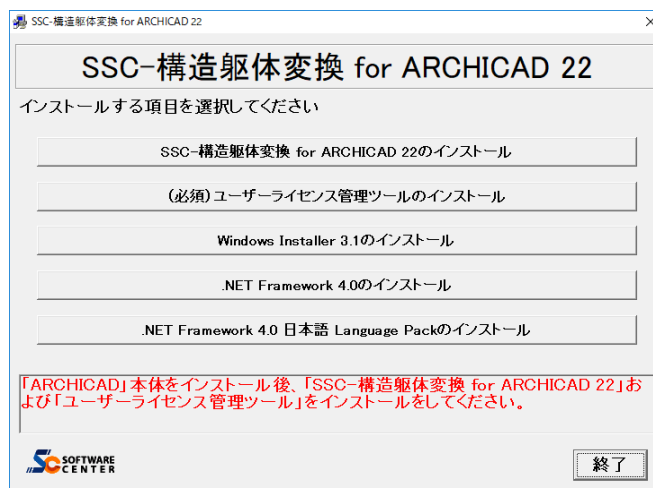
②CD-ROM をセット

『SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22』の CD-ROM をセットしてください。

自動的にインストールプログラムが起動します。



自動起動しない場合は、CD-ROM 内の Install.exe を直接実行してください。



以下の順でインストールを行います。

[『SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22』のインストール]をクリックし、インストールします。



[ユーザーライセンス管理ツールのインストール]をクリックし、インストールします。

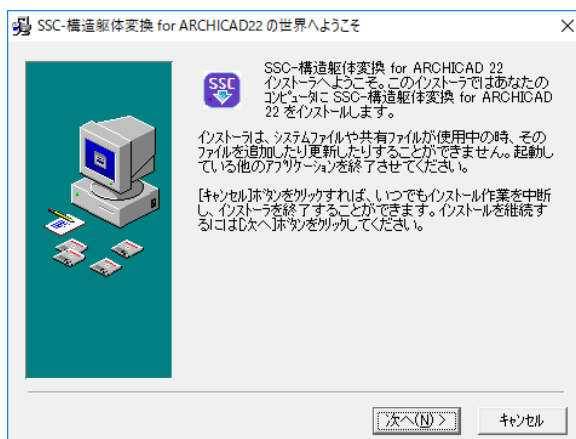
③『SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22』のインストール開始

SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22のインストール

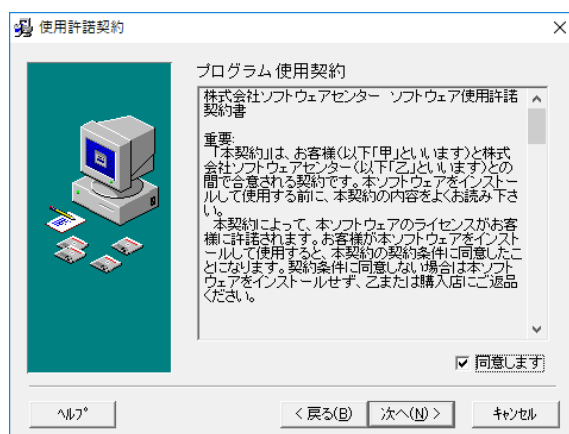
をクリックすると、以下の画面が表示されます。画面の指示に従ってインストールを進めてください。



**【SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22】は、ARCHICAD 22 のアドオンソフトのため、ARCHICAD 22 がインストールされていない環境では下記のメッセージが表示されインストールを中断します。ARCHICAD 22 をインストールしてから【SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22】をインストールしてください。**

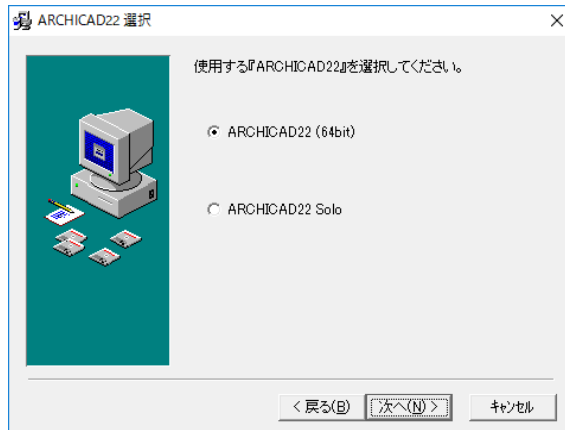


[次へ(N)] をクリックします。

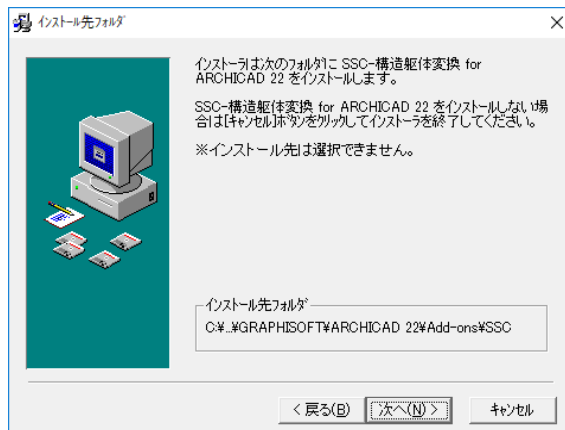


プログラム使用契約に同意する場合、[同意します] にチェックを付けて [次へ(N)] をクリックします。





[SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22]をインストールする ARCHICAD 22 選択し、[次へ(N)] をクリックします。



インストール先フォルダは自動的に決定されます。  
[次へ(N)] をクリックします。



インストール先フォルダは ARCHICAD 22 インストール先フォルダ内にある‘Add-Ons’の直下に作成します。  
(ARCHICAD 22 Solo も同様です。)



スタートメニューに登録する名前を指定して、[次へ(N)] をクリックします。



[次へ(N)] をクリックします。  
システムファイルが指定したハードディスクにコピーされます。

#### ④インストール完了



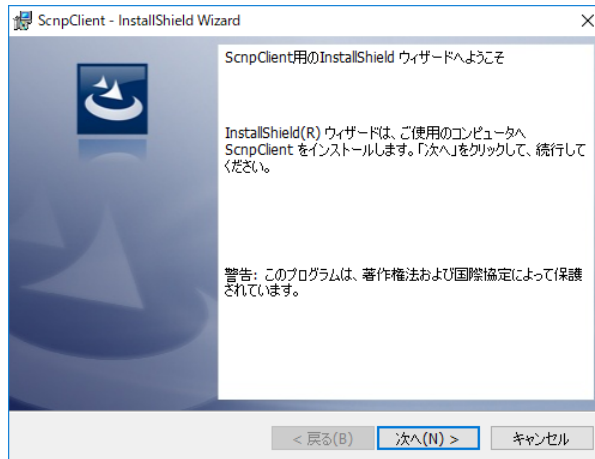
[完了(F)] をクリックすると、インストールが完了します。

## 3-2. 「ユーザーライセンス管理ツール」のインストール

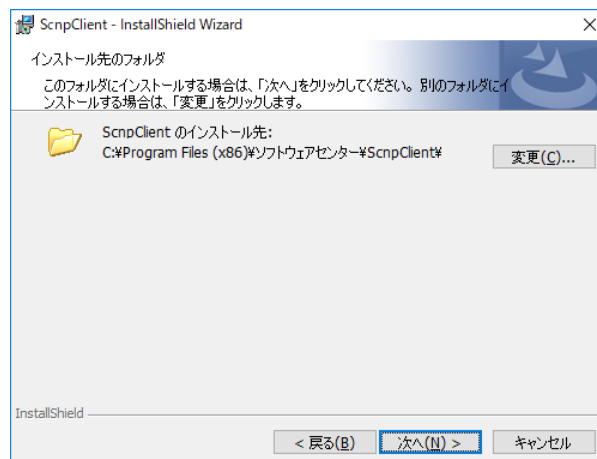
- ① 『ユーザーライセンス管理ツール』のインストール開始

### (必須) ユーザーライセンス管理ツールのインストール

をクリックすると、以下の画面が表示されます。  
画面の指示に従ってインストールを進めてください。

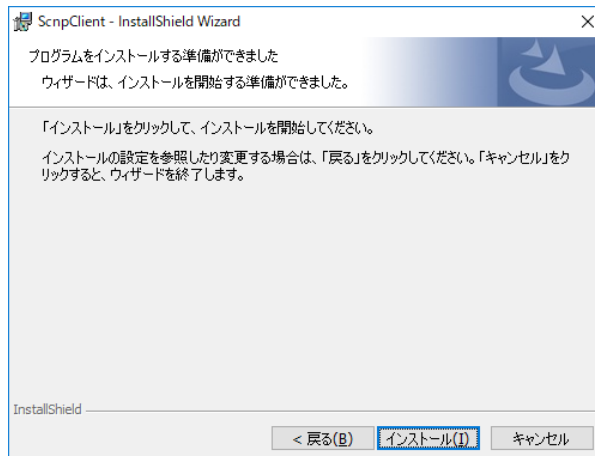


[次へ(N)] をクリックします。

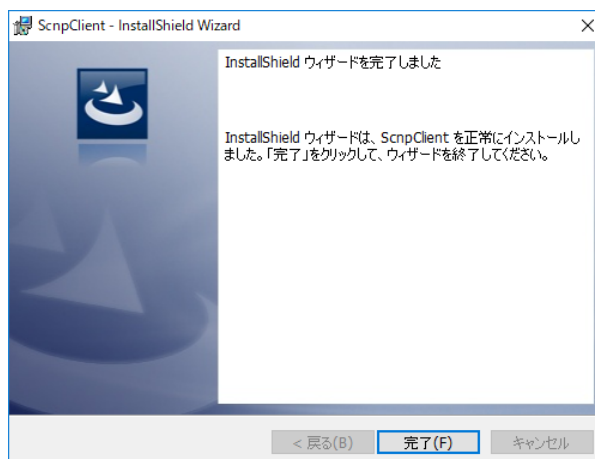


インストール先フォルダを確認し、異なるフォルダにインストールする場合は、[変更(C)] ボタンをクリックして変更します。  
[次へ(N)] をクリックします。

② 『ユーザーライセンス管理ツール』のインストール完了

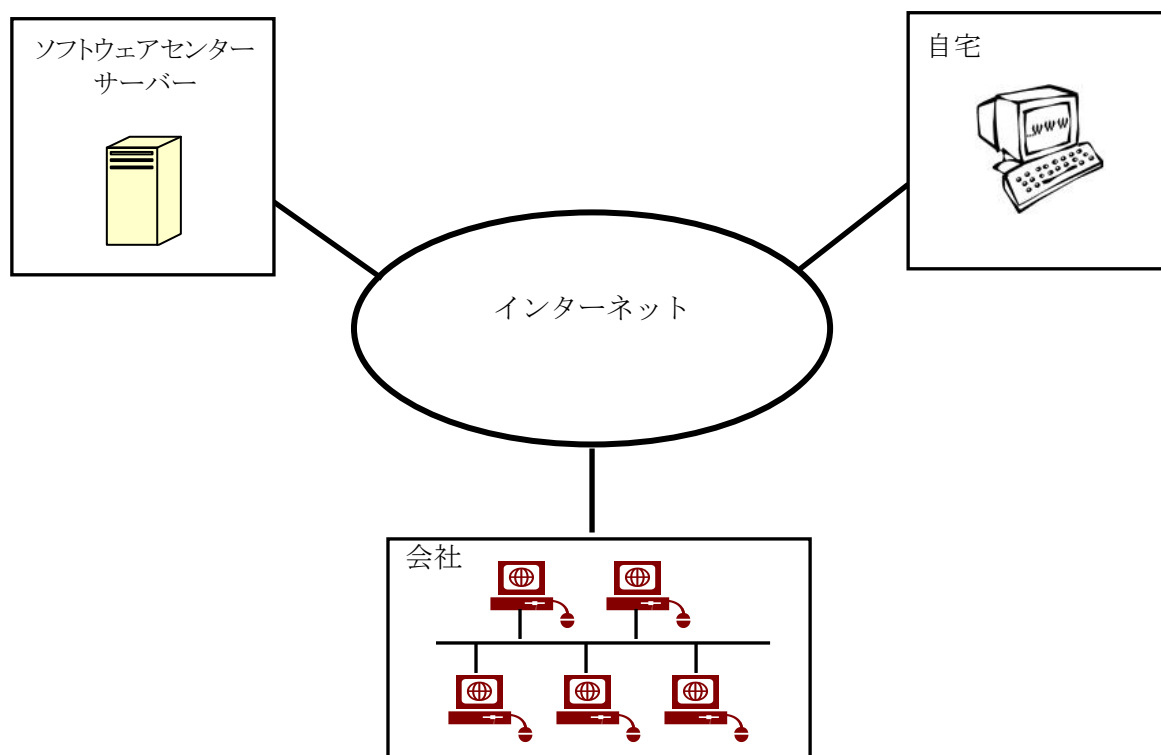


[インストール(I)] をクリックします。



[完了(F)] をクリックします。

## 4. ネットワーク認証について



ネットワーク認証とは、インターネットを利用して『SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22』のライセンス管理を行う仕組みをいいます。従来は、ハードプロテクトを使用していたため、紛失、破損、OS とプロテクトドライバーのバージョン不一致などのトラブルが発生していました。ネットワーク認証は、ハードプロテクトを取り付ける必要がないため、その様なトラブルが発生しません。以下は、ネットワーク認証に関する特徴です。

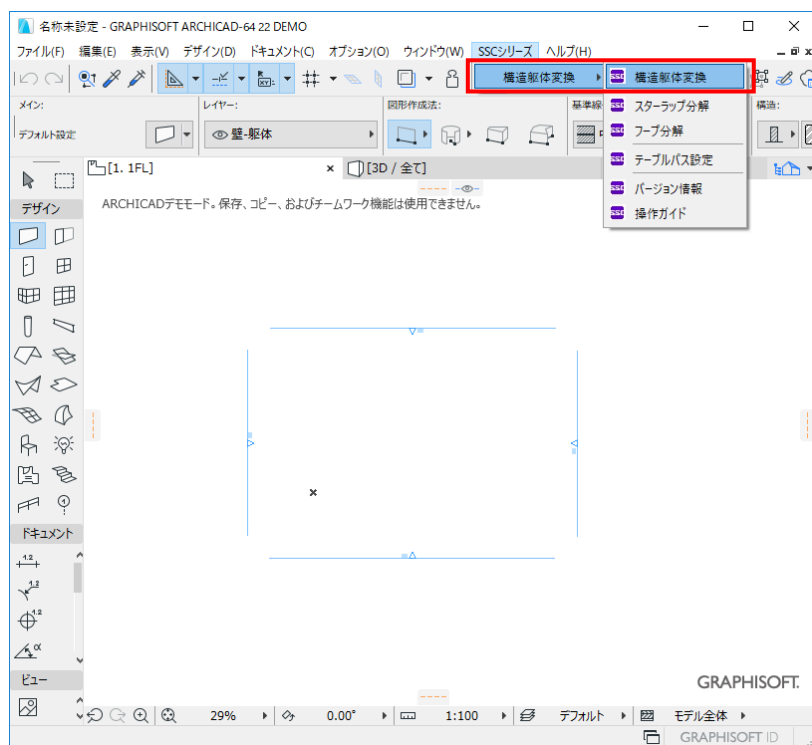
### 特徴

- ・購入していただいたライセンス数の PC で同時に『SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22』を使用することができます。
- ・ライセンスを返却しない限り、ライセンスは PC に保持され、インターネットでの弊社サーバーへの問い合わせは行いませんので、インターネットに接続していない環境でも使用可能です。
- ・『SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22』を自宅にもインストールし、会社でライセンスを返却し、自宅でもライセンスを取得することで、自宅でも使用可能です。
- ・購入時に、ユーザーID とパスワードをお知らせします。そのユーザーID とパスワードでログインし、ライセンスを取得し『SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22』を起動します。  
『SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22』の終了時には、ライセンスの返却を行うかどうかの問合せがありますので、どちらかを選択することができます。
- ・パスワードはログイン時に変更することができます。

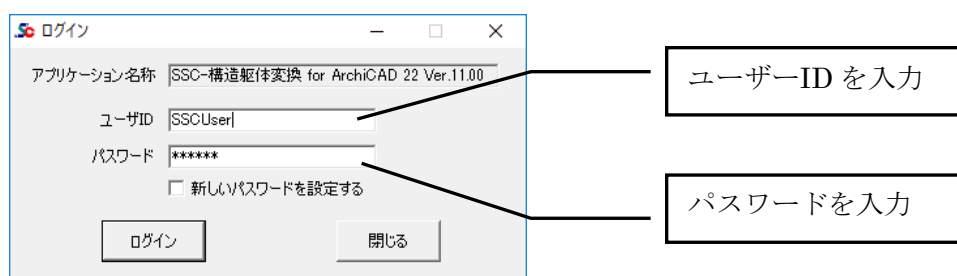
## 5. ネットワーク認証の使用方法

### 5-1. 起動方法

- ① 「ARCHICAD 22」を起動します。
- ② [SSC シリーズ] - [構造躯体変換] をクリックします。



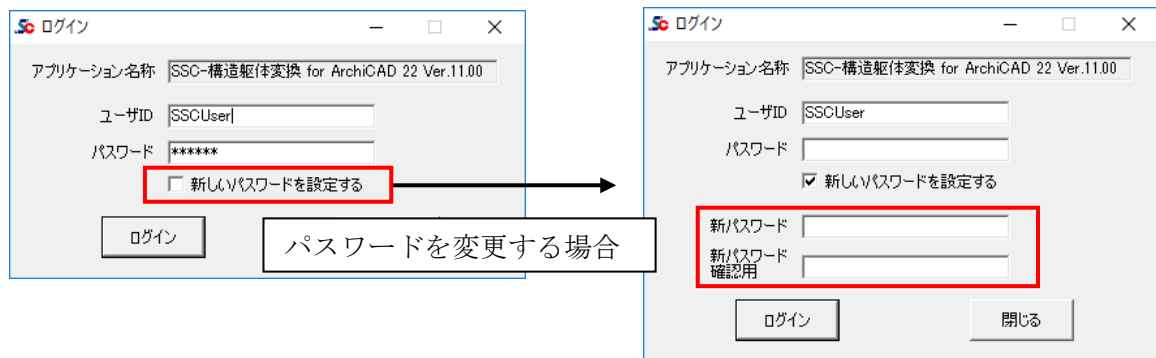
- ③ ネットワーク認証のログイン画面が表示されます。



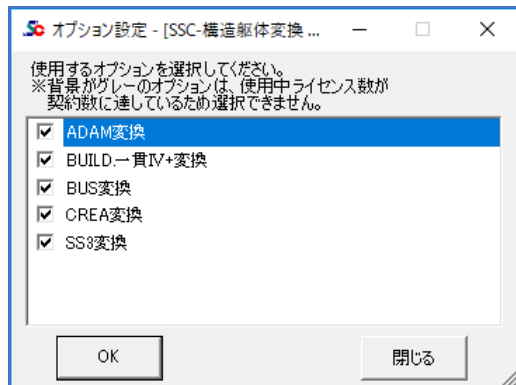
『SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22』購入時のユーザーID、パスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

- ※バージョンアップした場合は、初回購入時にお送りしている、ユーザーID、パスワードを入力します。  
新しいパスワードを設定している場合は、設定したパスワードを入力します。

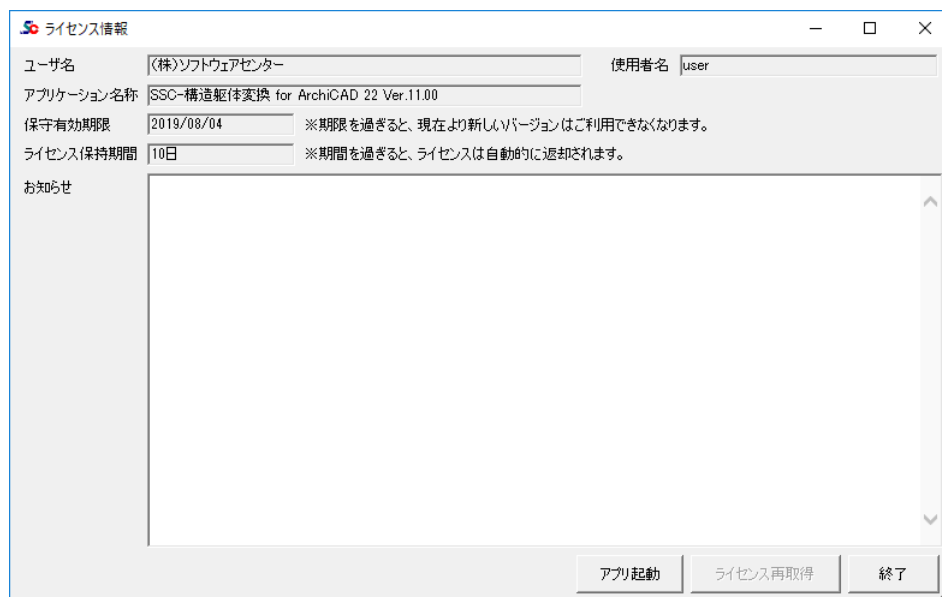
## 5-1-1. ライセンス確認機能に関して



- ユーザ ID、パスワードを入力して、「ログイン」ボタンをクリックしてください。
- パスワードを変更する場合は、「新しいパスワードを設定する」にチェックを付けると、新しいパスワードを入力する欄が表示されますので、新パスワードを2回同じものを入力し「ログイン」ボタンをクリックしてください。



- オプションを購入している場合に表示されます。使用するオプションにチェックを付けて「OK」をクリックします。



「アプリ起動」をクリックすると、『SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22』が起動します。  
以上の操作により、使用中の PC にライセンスが取得されます。

#### 保守有効期限

アプリケーションの保守有効期限を表示します。

#### ライセンス保持期間

起動したパソコンでの、ライセンス保持期間を表示します。

ネットワーク認証版の場合、アプリケーション終了時に、ライセンスを返却せず、  
保持することができます。  
他のパソコンで使用する場合は、アプリケーション終了時に、ライセンスを返却して  
ください。

#### 使用者名

使用者名登録を行った場合のみ、登録した使用者名を表示します。

#### ライセンス再取得

ライセンスを保持してアプリケーションを終了した場合、再度起動するとボタンが  
有効になります。

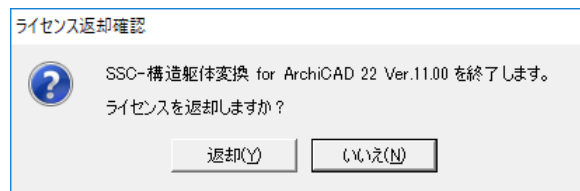
「ライセンス有効期限」を延長したい場合に「ライセンス再取得」を行います。

「ライセンス有効期限」が延長されます。



## 5-1-2. ライセンスの返却

ライセンスを取得後、返却するまで『SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22』をその PC で使用することが出来ます。



『SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22』の終了時に、上図が表示されますので、「いいえ(N)」をクリックすると、ライセンスを保持して終了します。「返却(Y)」をクリックした場合は返却され、次回起動する場合は、再度ログインする必要があります。ライセンスを他の PC で使用する場合は、返却してください。



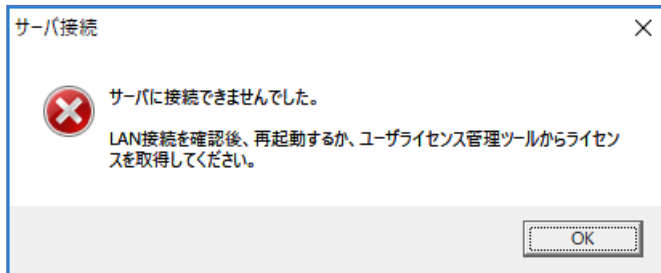
ライセンスを取得後、ライセンスを返却しない限り、インターネットの接続なしで『SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22』を使用することが可能です。但し、「ライセンス保有期間」が過ぎた場合は、再度ログインする必要があります。ライセンス保有期間は 0 日～10 日の間で変更可能ですが、お客様ご自身で変更することはできません。変更したい場合は、弊社にご連絡ください。



『SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22』は「ARCHICAD 22」のアドインソフトであるため、「ARCHICAD 22」が起動できない PC ではライセンスの有効期限内であっても、『SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22』を起動することは出来ません。

## 5-2. ネットワーク認証ができなくなった場合

サーバーのトラブル、ネットワークのトラブルなどが発生し、ネットワーク認証によるライセンス確認が出来なくなった場合、下図のメッセージが表示されます。



ネットワーク認証ができなくなった場合の対処方法詳細については、「ユーザーライセンス管理ツール 操作マニュアル」を参照ください。

## 6. アンインストール方法

アンインストール方法は次の2通りの方法があります。  
どちらの方法で行ってもアンインストールが出来ます。

- ① コントロールパネルからアプリケーションの削除を実行する。
- ② SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22 のアンインストーラを直接実行する。



削除するプログラムを実行中にアンインストールを行うことは出来ません。  
プログラムが実行中でないことを確認してから、アンインストールを開始してください。  
アンインストール前に Windows の再起動を行うことをお勧めします。

- ① コントロールパネルからアプリケーションの削除を実行する。

<Windows10>

1. [スタート]メニューから[設定]を選択します。
2. [設定]画面から[アプリ]を選択します。
3. アプリケーションの一覧から[SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22]を選択し、  
[アンインストール]ボタンをクリックします。
4. 画面に従ってアンインストールを開始します。

- ② SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22 のアンインストーラを実行する。

1. [エクスプローラ]で ARCHICAD 22 のインストールフォルダにある‘Add-Ons’直下にある[SSC]フォルダを開きます。  
(例 C:\Program Files\Graphisoft\ARCHICAD 22\Add-Ons\SSC)
2. [SSC]フォルダ内の[UNINST.EXE]を実行します。
3. 画面に従ってアンインストールを開始します。

SSC(Structural Skeleton Converter)シリーズ

**SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD 22**

ユーザーズマニュアル  
インストール編

(ネットワーク認証の場合)

2019年 2月 初版



**株式会社 ソフトウェアセンター**

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-6-2 大和ビル 6F  
TEL (03)3866-2095(代表)・FAX (03)3861-0449  
<http://www.scinc.co.jp/>